
DVD Shrinkでバックアップ

03/06/18 追記

DVD Shrink2.00日本語版を使用します。
DVD Shrinkのダウンロード先はTOPページにあります。

1.03からGUIが大幅に変更になっています。

注意: 日本語版DVD Shrink2.3をWin9X系 (Windows98、WindowsME) で
起動するとランタイムエラーが出て使用出来ないようです。
色々対策は進んでいる(たぶん) ような感じですが
上記OSで使いたい場合は英語版をインストールして下さい。

表示されるエラーメッセージ
「Runtime Error! abnormal program termination」

機能

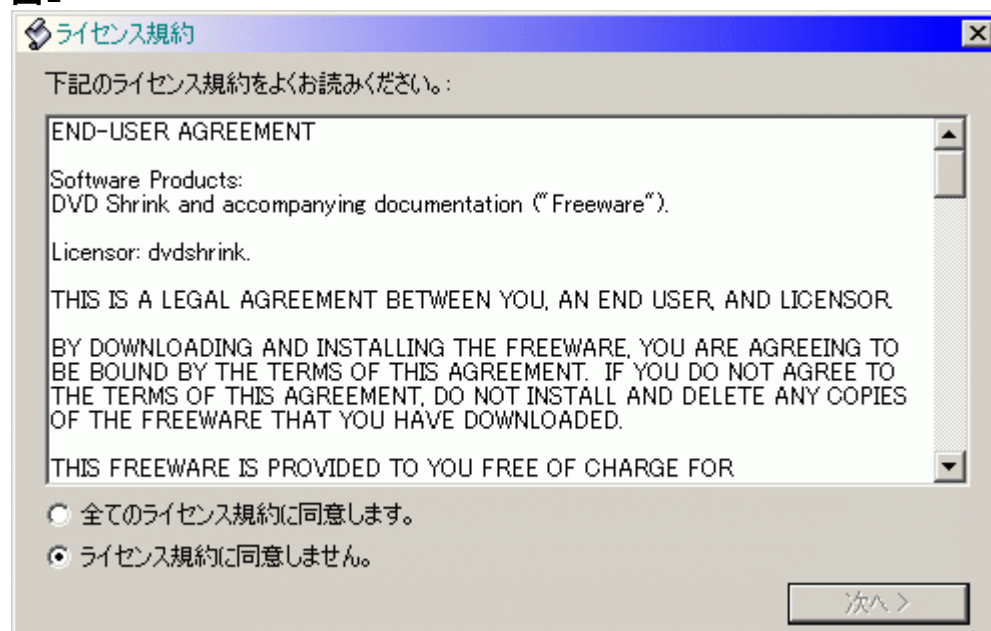
- ・リッピング、圧縮機能
- ・詳細な圧縮設
- ・本編のみのDVDが編集によって作成可能 (メニュー無し)
- ・不要な音声、字幕の削除が可能

作業フロー

「DVD」 or 「ファイル」 から読み込み→「フルディスクモード」 or 「再編集モード」で設定→ファイル出力

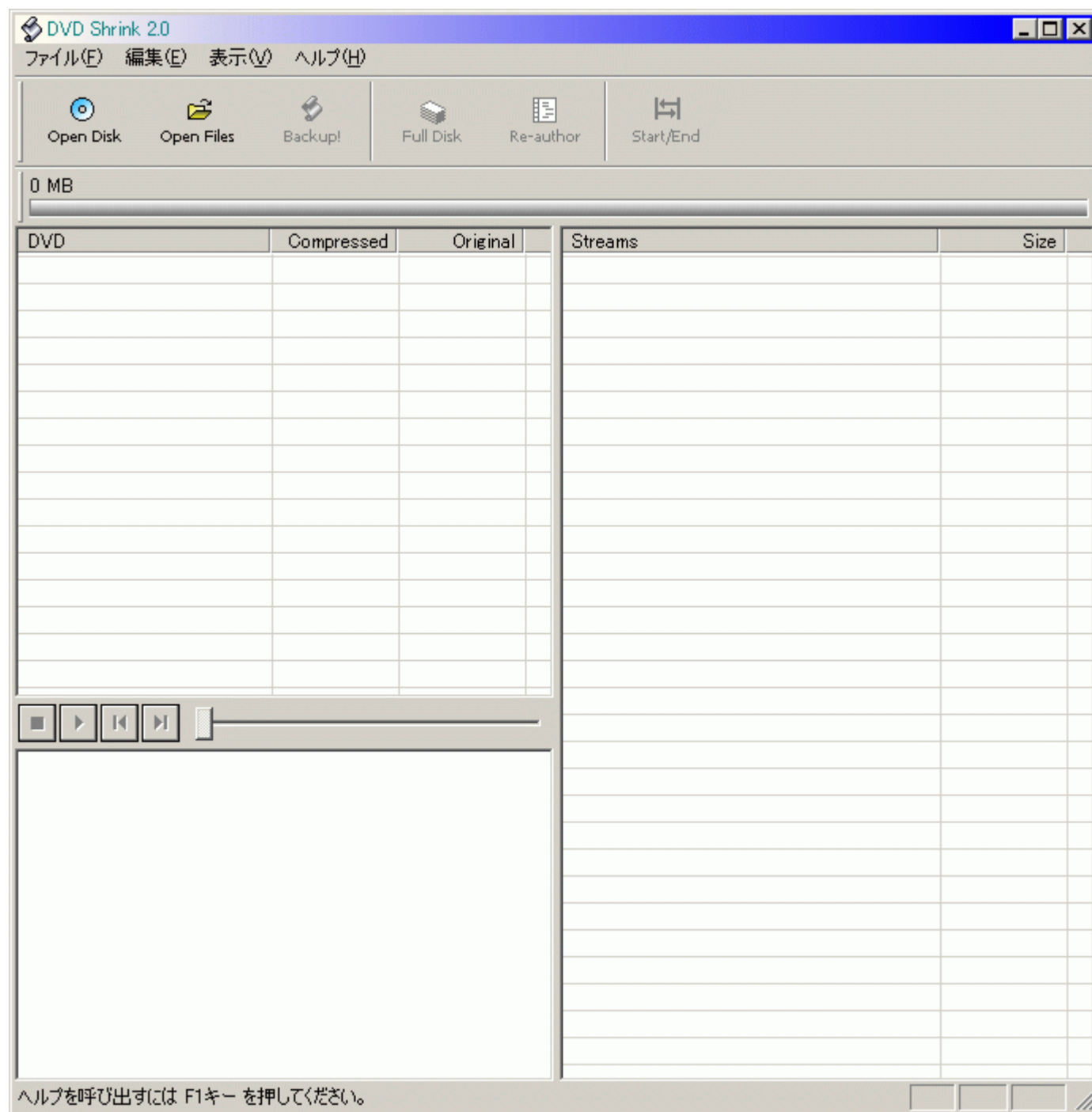
起動

図1



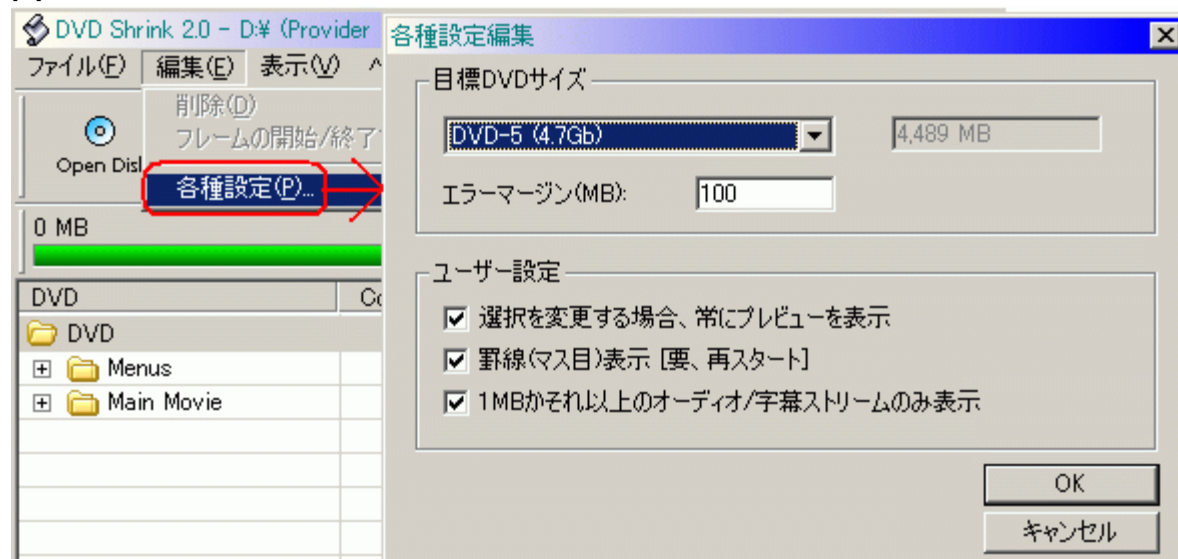
初回起動時はライセンス規約が出ますので同意しておきます。

図2



これがメイン画面です。
まず、最初にデータを読み込みます。

図3



圧縮時の目標サイズ等の設定があります。
通常はデフォルトのままで良いと思います。

読み込み

入力元を設定します。

1. DVD (ディスク) から読み込み (リッピング)

図4

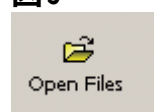


「Open Disk」を押します。

DVDのリッピングを行う場合はDVD Shrink起動前にPowerDVDなどの再生ソフトで一度DVDを再生して下さい。(再生して映像が確認出来たら終了。)

2. ファイル (リッパ済み) から読み込み

図 5



「Open Files」を押します。
「Open Files」ではVIDEO_TS.IFOファイルを指定します。

図 6

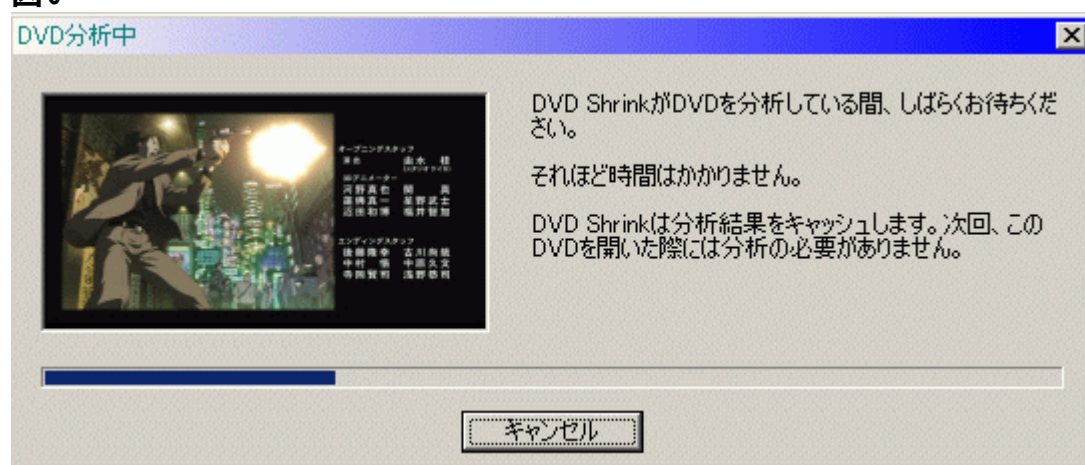


図4または図5で入力元を指定すると読み込み (分析) が始まります。

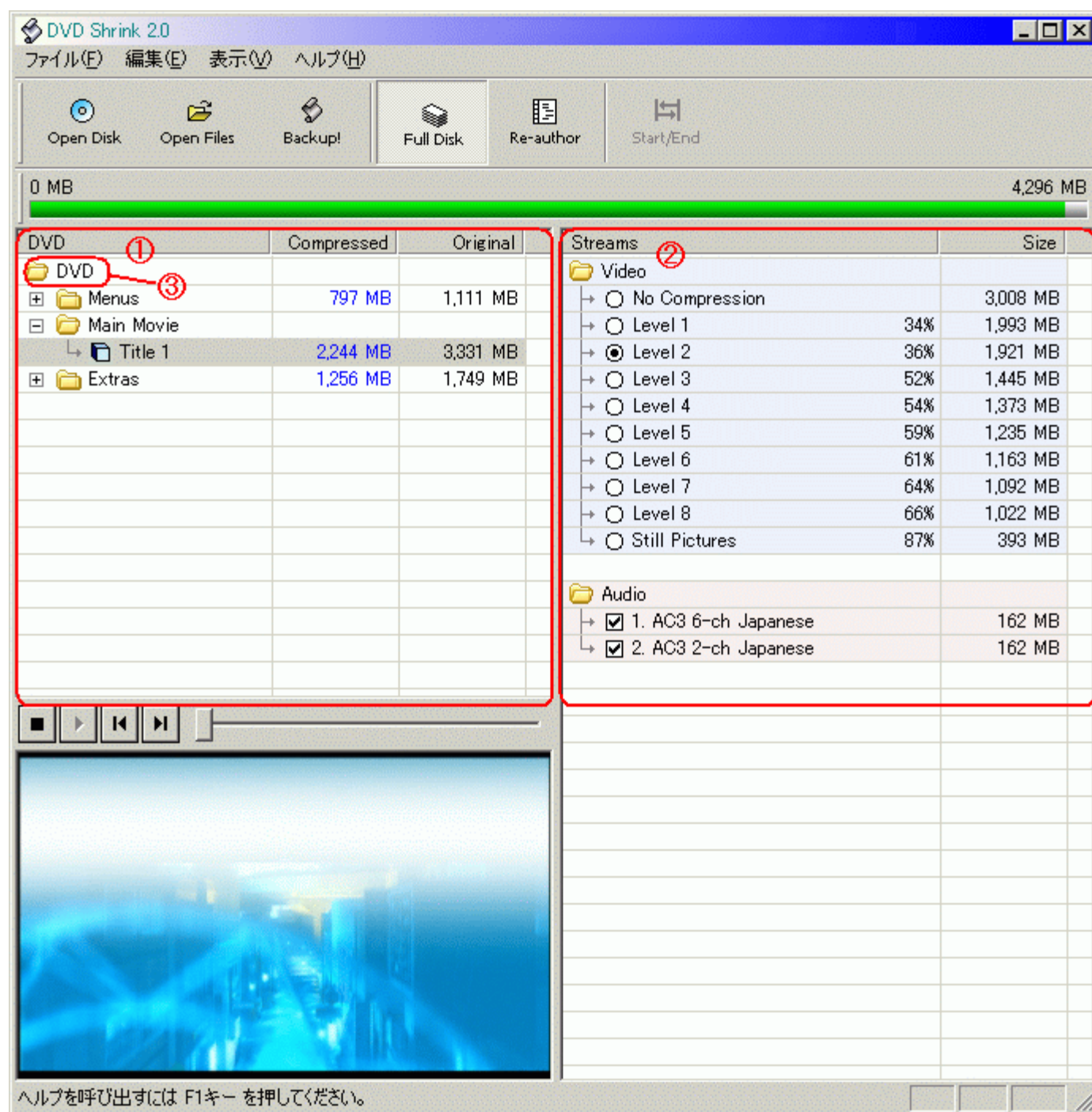
設定

フルディスクモードと再編集モードがあります。

「Full Disk」・・・読み込みデータのまま (バックアップ)
「Re-author」・・・再編集を行う (本編のみなど)

1. フルディスクモード

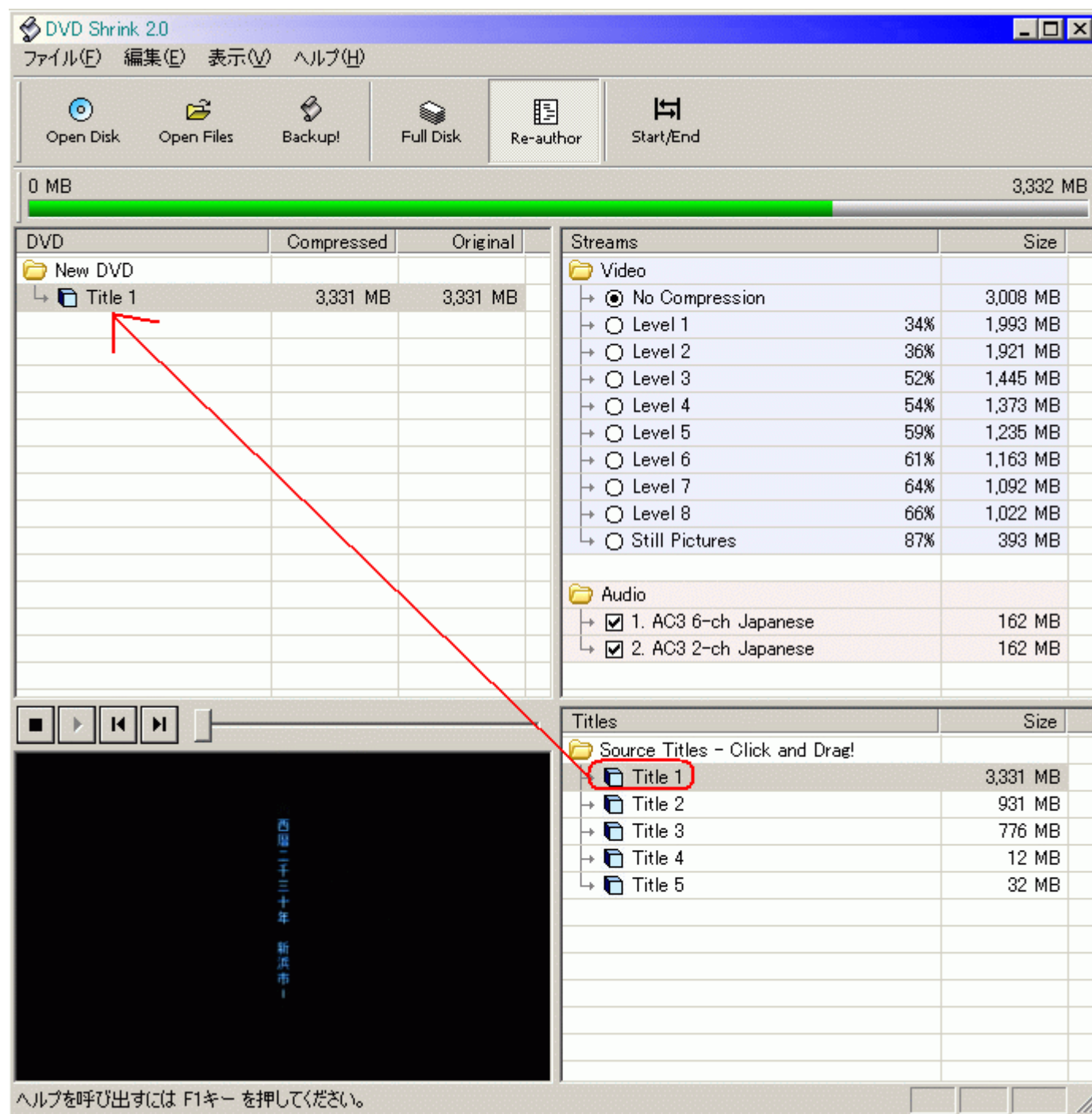
図 7



①のMENU・本編・特典に対して②で圧縮率・音声・字幕有無を指定して行きます。
通常は③の圧縮率を設定すればOKだと思います。

2. 再編集モード

図8

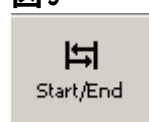


タイトル毎に編集が出来ます。
(本編のみのDVDを作りたい場合にお勧め)

図8のように必要なタイトルをドラック&ドロップで追加していきます。
次に追加したタイトルに対して圧縮率・音声・字幕を設定していきましょう。

2.1 タイトル毎に映像の開始位置と終了位置の設定を行います。(必要ならば)

図9



「Start/End」を押します。

図10



各タイトルの開始位置と終了位置を設定します。

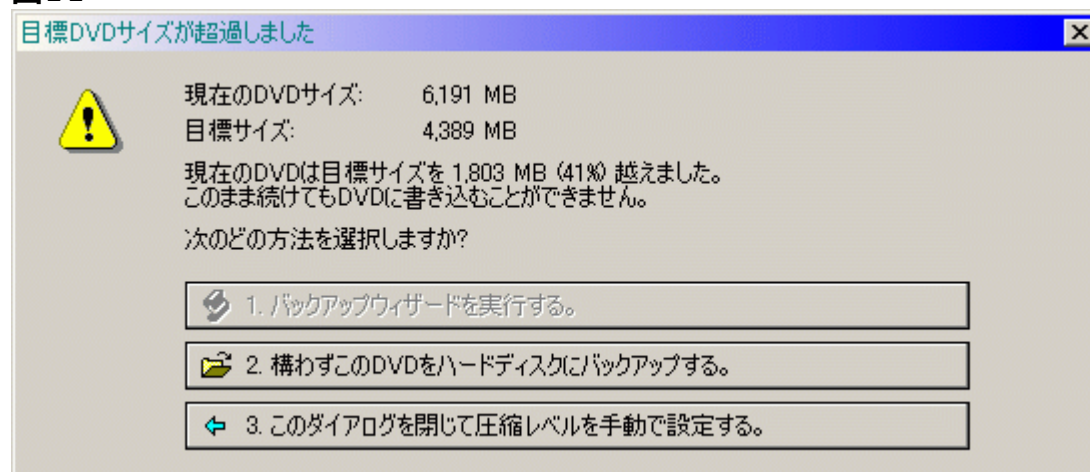
ファイル出力

図11



「backup！」を押します。

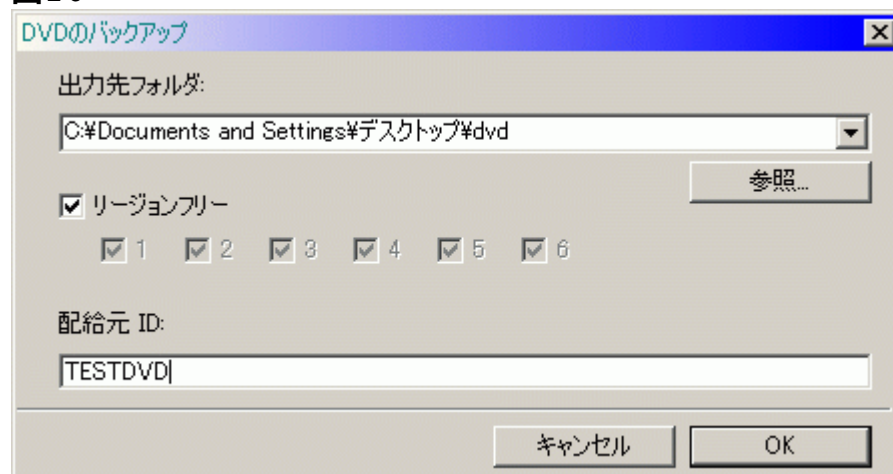
図12



出力するファイルの容量が4.7GBを超えていると上のような確認画面が出ます。

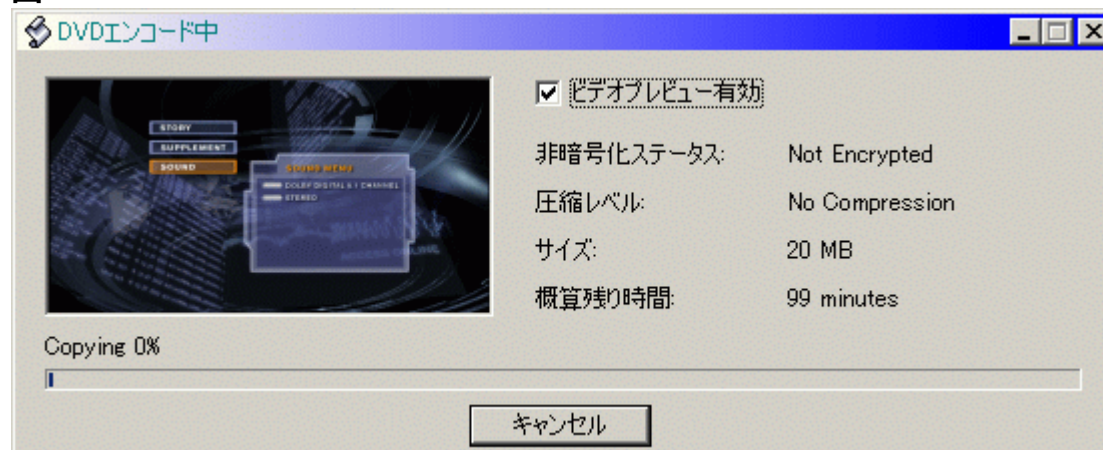
容量オーバーでも構わないなら「2. 構わずDVD……する」で次に進みます。圧縮率を設定し直すなら「3. このダイアログ……する」で戻ります。

図13



出力先・リージョン・ID (ディスクのボリュームラベル) を設定します。

図14



エンコードが始まります。

図15



エンコード終了です。

作成されたファイルを再生して動作・画質を確認しましょう。

[もどる](#)

Copyright 2003 Takuwan
